

第4回 理事会速報

令和1年11月13日

場所 協会事務所

理事会は、年8回開催されており、協会の運営、活動について協議しています。その中の特に注目のトピックスを紹介します。

令和2年1月15日(水)、ウインクあいちにて『身寄りがない人の入院及び医療にかかわる意思決定が困難な人への支援に関するガイドライン』周知研修が開催される。

研修の目的として、身寄りがない場合でも、医療機関や関係者が患者へ必要な医療を提供できることを目標に、どのように体制整備をすすめていくと良いか、医学的、法的視点をふまえて解説する。講師は当協会顧問でもある国立長寿医療研究センター三浦久幸先生と、熊田法律事務所の熊田均先生。

後援は愛知県、愛知県社会福祉士会、愛知県精神保健福祉士協会（予定）。

意思決定支援委員会

第1回目の委員会が9月26日開催された。初回は、各委員よりACPに関する各医療機関や地域での取り組み状況の報告と今後の活動についての話し合いが行われた。

委員会創設の趣旨はMSWが行うACPの目的を明確にし、必要なことなどを『ガイドライン』などにまとめ、会員と共有していくことを目的とし、活動する。今後、奇数月に定期開催される。

災害対策として

最近、各地で台風による甚大な被害が起こっている。そういった際に職能団体として当協会もどのような対応が必要なのか。機能分野別委員会にて話題に取り上げられ、職能団体としての立ち位置の検討が必要な時期ではないかとの話し合いがされた。

また職能団体としてだけでなく、現場レベルにおいても災害時の相談スキルは乏しいのが現状である。今後、他県協会の取り組みを参考にするなどして、他団体との連携、学習機会などを設けていきたい。

Facebook 運用報告

当協会Facebookが開設され、2か月が経過した。主に全国大会企画の紹介が行われている。大会に関して興味あり・参加予定が多数あり。今後は、全国大会の案内だけでなく、会員の皆様やフォローワーへ、当協会の研修案内や、お知らせの掲載を検討中。

現在、本協会のホームページとのリンク作業も着手中。当協会に関心ある方は是非ともフォローいただきたい。



第4回理事会の議事録は、会報誌 20号(2月末発行予定)に掲載されます。詳細はそちらをご覧ください。
情報部